

1. はじめに

平素は、事業所活動にご協力いただきましてありがとうございます。

お正月気分もすっかり抜け、いつもの毎日が戻ってきました。皆さま、お変わりありませんか？

我が家は、今年のカレンダーを日めくりカレンダーにしてみました。

「今日何日だっけ？」が増えた私は、このカレンダーで、日にち忘れ防止になればと思っています。

この号の内容

1. はじめに
2. 1月「新年会」
3. のんびり図書館
4. おわりに

2. 1月「新年会」

例年、ご家族の皆さまにもご参加いただき、親しんでいただいていたクリスマス会。今年度は、「新年会」として、1月11日に野瀬病院の最上階で行いました。

まずは、こころのひとみ明石さんによるトーンチャイム演奏。

曲目は、メンバーさんに人気の曲ばかり。トーンチャイムや、ぱふぱふラッパの演奏体験もありました。

演奏曲の中でも「笑点のテーマ曲」は、澄んだ音色のトーンチャイムで演奏すると、タキシードで座布団に座るとしても上品な笑点のよう。そこにメンバーさんのぱふぱふラッパ音を加わり、よりコミカルな曲にしてくれていました。

次に、新年らしく初釜。



メンバーさんが点てたお抹茶を、ご家族やお友達に「今年もよろしく」と届けます。

茶道の心得のある、送迎車でおなじみの大坪さんと一緒にお茶を点てました。もちろんお抹茶にはお茶菓子が♪今年の干支のネズミがモチーフの和菓子と一緒に抹茶をいただきます。

中には、慣れた手つきでお茶を点てるメンバーさんもいて、とてもカッコよく決まっていました。



最後は、ビンゴゲーム。

全員に景品が当たるビンゴゲームは、毎年大人気です。

お米・プロペラ商品「あみぐるみ」・キャラクターお菓子など幅広い景品の中から、

選んでいきます。女性に人気だったのは、ウサギのおもちゃで、あっという間になくなりました。



4. のんびり図書館

紹介本：「本所 おけら長屋」 著者：畠山 健二



今回ご紹介する本は、江戸の長屋を舞台にした時代小説です。

その長屋には、喧嘩っ早い人・お調子者・まじめ1筋の人・知識人と、いろんなタイプの住人が暮らしていて、長屋で起こる問題を、みんなで解決していく人情話。

お話の中で、調整役の浪人がうまく周りを立てながら、問題を解決していくのですが、その浪人の姿勢に、私は関心ばかりです。

学び直そうと受けた社会福祉士の研修の中で、何度も出てきた『アセスメント』という言葉があります。

一般には、評価や査定という意味ですが、社会福祉のアセスメントは、支援の第1段階で、困りごとを明確にする・本意や主旨を聴き分ける・話してもらいやすい環境を作ることも含まれます。

色眼鏡をかけず目と耳と心で話を聴いて、何が問題で何を解決していくのかを明確にしていく浪人の姿勢から、私は、言葉のあるなしに関わらず、みなさんのお話をしっかり聴いていきたいと思えた小説でした。

5. おわりに

私は、みなさんと一緒に過ごす日々がとても楽しいです。それと同時に、メンバーのみなさんはのんびり屋の私に、日にちや予定を教えてくれたり、素敵な色の組み合わせを教えてくれたり、なつかしのCMなどの言葉遊びで学生時代を思い出させてもらったりと、いつも助けてもらっています。メンバーのみなさんいつもありがとうございます。

最後になりましたが、今回も最後までお読みいただき、ありがとうございました。

文責：亀田 小恵子